



2024-25 年度
国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

Weekly Report Niigata



2024~25 年度
新潟ロータリークラブ会長

吉田 和弘

新潟 RC 3 月第 4 例会 (2025.3.25) No.3548

- (1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱
- (2) 会長の時間 (吉田和弘会長)

青少年育成基金について

3 月最後の例会です。4 月 2 2 日の 8 5 周年記念事業について、皆様からご協力をいただき、準備が進んでおります。お忙しいところ、本当にありがとうございます。

さて今週は、今年と同じくクラブの周年事業、創立 50 周年を記念して設立された、「青少年育成基金」についてお話をしたいと思います。創立 50 周年ということは、今から 35 年前、1990 年のことです。私が新潟明訓高校を卒業した年です。今日は明訓高校にちなんだお話がいくつかあります。

新潟ロータリークラブ青少年育成基金設置規則により、この基金は創立 50 周年記念事業費から拠出した 1,400 万円で設立された、とあります。その活動目的として「学術、文化、スポーツの面で優秀な成績をおさめた青少年の表彰」「学術、文化、スポーツにおける技能向上、または学術研究に成果が期待される青少年の援助」

「青少年育成に努力していると認められる団体及び個人に対する表彰、援助」の 3 点が定められており、表彰の対象となる選定は青少年奉仕委員会が行い、理事会で決定されることになっています。

その選定に際しては、①青少年の育成になるか ②「意義ある業績」に連なるか ③ロータリーの広報になるか ④会員の共感を得られるか ⑤他クラブの模範になるか ⑥これからの募金活動の為になるか、といった項目を基準に検討されることになっています。

実際に基金から援助を行った例をご紹介します。昨年の内山会長年度では、一般社団法人 新潟市母子福祉連合会に 11 万円、福島第 1 原発事故で被災した福島県浪江町住民への健康支援・交流をはじめとした様々なボランティア活動をされている新潟大学医学部保健学科の「ボランティアサークルささだんご」へ 11 万円の合計 22 万円が贈呈されています。

もう一年さかのぼって、石川会長年度を見てみますと、一般財団法人 未来応援奨学金にいがたに 167,653 円、社会福祉法人 新潟カリタス会 新潟天使園に 167,625 円の、合わせて 335,305 円をお届けしています。

ちなみに 2012 年の下岡会長年度には、新潟明訓高校の野球部監督時代に甲子園で輝かしい戦績を残され、新潟県の高校野球のレベルアップに寄与したこと、教師としても高校生の教育、指導に取り組まれた功績に対し、本日ゲストにいらっしやっている佐藤和也さんに寄付を差し上げております。私にとって佐藤先生は体育の先生というイメージですし、同級生の中には先生から体育を習ったクラスもあります。

さて、いまお伝えした通り、年度によって寄付金の総額が違います。これは設置規則の第 7 条に事業資金の定めがあり、「当年度の寄付および受け取り利息の範囲内で年度中に事業を行い、残金はこれを基金に繰り入れる」とあるからなのです。つまり、1 年間で集まった皆様からの寄付と、基金の利息の合計金額だけを、援助に充てることができるというわけです。

この基金が設立されたころと比べると、利息による運用は難しい状況です。となると、青少年育成基金からの事業は、当該年度の皆さんからの寄付が頼り、ということになります。この仕組み、理念は理解できるのですが、かなり基金が積みあがっていることから、支援の意義がある団体、個人についてももう少し弾力的に対応できるように、規則を見直す時期になっているのではと考えています。いずれにしても、今年度のご寄付を、もう少しお願いしたいところであり、いつも申し上げる通り、ロータリー活動は寄付ありきではありませんので、決して無理を言うつもりはありませんが、できるだけ多くの方に協力いただいて、五月女委員長が読み上げに苦労するような例会をしてもいいのではと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

◎今週のお店紹介

asian dining Lotus Lagoon (ロータスラグーン)
新潟市中央区花園1丁目5-3
ネットワークビル花園 101

◎今週のミニスピーチ

・高橋 智則日高商事(株)取締役社長

(3) ゲストの紹介

・次期東北電力(株)新潟支店長 五十嵐 弘幸さん

(4) ビジターの紹介

・上沢 広光君 (須坂五岳 RC)
・嶋村 文男君 (東京江戸川 RC)

(5) 退会ご挨拶

・日本製鉄(株)新潟支店長 北爪 彰人君
・東北電力(株)新潟支店長 榎本 隆克君

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(本多 晃委員長)
本多晃君 (3/18, 3/25)

米山奨学会寄付発表(榎本豊委員)

小飯田澄雄君 坂井 賢一君

青少年育成基金寄付発表(五月女政義委員長)

本間 彊 (3/18, 3/25)

吉田 和弘君 五月女政義さん

(7) ニコニコボックス紹介(江波 恒夫委員)

・坂井賢一君(3/18 ニコニコ) 結婚記念の御祝、ありがとうございました。朝、妻に何年目だったか聞いたところ、45年になると聞きました。妻の説明によると、45年目はサファイア婚というそうです。深みのある青色は揺るぎない心の象徴と説明してくれました。何かいやな予感がする記念の日になりました。

・本間 彊君、小林 悟君、佐藤 紳一君(3/18) いしだあゆみ 追悼ピアノ演奏ありがとうございました。(3/18 ピアノ演奏して頂いた濱田さんへ)

・高橋 秀樹君 同期ガバナーの嶋村さんと上沢さんを歓迎してニコニコします。

・本間 彊君 新潟明訓高校を甲子園8回出場、新潟医療福祉大学の野球部を立ち上げ、プロ野球選手を数多く送り出した新潟県が誇る佐藤名監督に今日はお会い出来て嬉しいです。

・栗原 美樹君 新潟医療福祉大学、野球部総監督佐藤和也さん、本日は有難うございます。お話楽しみです。

・榎本 隆克君 4月から東京に転勤となりました。3年間大変お世話になりました。有難うございました。新潟を離れるのは、とてもさびしいですが東京でもニコニコ仕事を頑張ります。

・北爪 彰人君 本日が最終例会となります。3年間お世話になりました。楽しかった思い出にニコニコしながら旅立ちます。

・本間 利夫君 誕生日のワインありがとうございました。

・高橋 秀松君 こども園の卒園式に参加してきました。「隣保館こども園」では昭和45年に新潟RCより寄贈頂いたピアノが今でも現役で活躍していました。ありがとうございました。

・小林 慶直君 結婚記念日のお花ありがとうございました。昨年、一昨年と桜の苗木の丸太をいただき、妻にどうしたの?と言われていましたが今年はとても喜んでいました。ありがとうございました。

(8) 石川 治彦さんへ 米山奨学生カウンセラー委嘱状伝達

(9) 卓話「現場の指導力」

新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科

野球部総監督教授 佐藤 和也氏



(10) 3月25日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
79	78	59	75.64%

Zoom参加 6 名

4月1日の例会プログラム

第一例会につき卓話なし

85周年記念例会について

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>